

七中グループの目指す子どもの姿の実現に向けて

基本的な考え方

■七中グループの目指すことのもの姿〔学校教育目標〕■
自ら学び 豊かな感性とたくましさをもってやりぬく子
 [視点Ⅰ：目標の共有]

▲

■目標に近づくための重点■
重点：「主体的に学習や活動に取り組む力」の育成

	うど学 [学びに向かう主体性を身につける]	英語力の向上	有度・七中スタンダード [コミュニケーション・自己肯定感を高める]		
縦のつながり	中3	[STEP 4] 日本の歴史・文化に触れ、世界や有度を見つめる。 ▲ [STEP 3] 静岡の風土・人的魅力に気づく。 ▲ [STEP 2] 有度地区の風土・人的魅力に気づく。 ▲ [STEP 1] 学校・地域・家庭のあたたかさに触れる。	英語	さわやかな挨拶	あたたかな聴き方
	中2		英語活動	心を込めた清掃	わかりやすい話し方
	中1	外国語活動	心を磨く清掃	研修の方向性	
	小6	慣れ親しむ	小中の交流		
	小5	慣れ親しむ			
	小4	慣れ親しむ			
小3	慣れ親しむ				
小2	慣れ親しむ				
小1	慣れ親しむ				

横のつながり

保護者 地域住民 地域企業 高等学校 大学 外部団体 NPO法人

- 小中一貫教育準備委員会〔年2回開催〕
- 職員合同研修会開催
- 公開授業における研修
- 小中一貫教育「学校だより」の発行
- 学校HPでの小中一貫教育の取り組み紹介
- うど学・職業講話など地域住民への協力依頼
- うどまつり・龍勢まつり・青少年健全育成大会への生徒参加

職員の連携強化

地域との連携強化